

租税教室を開催しました



10月11日に関税理士事務所から講師の先生をお招きし、租税教室を実施しました。

今回の講演では、①税の意義・役割、②税から考える社会のしくみ、③財政の現状と今後の課題について考えました。

生徒からは、「自分も税金をしっかりと納めなければならぬと思いました」、「少子高齢化が進んでいるので、税金が高くなるのではないかと不安があります」、「税金を払わなければ国がだめになってしまうのでは?と思うと怖いです」というような感想が寄せられました。

講演の後半で、「1億円ほどの重さか?」という先生からの質問に生徒は想像がつかなかったようでしたが、見本を実際に持ってみて、改めてお金や税金の大切さを理解したようです。